

ロシアの蛮行糾弾！改憲策動阻止！

各地にたたかいの輪が広まる

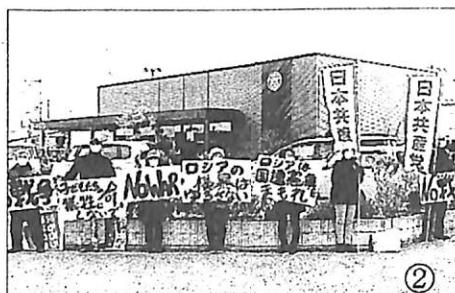
2月24日ロシアが突如、ウクライナに侵攻した。世界平和にとって許しがたい侵略行為である。世界で、日本で、県下各地でもロシアの蛮行を糾弾する声が上がっている。

和歌山市では3月4日、JR和歌山駅頭でロシアへの怒りの街頭宣伝（写真①）が憲法9条を守る和歌山県民の会の呼びかけで、また3月6日日本共産党和歌山東部後援会が市内スパン前で（写真②）、ほか各地で抗議の宣伝が行われた。改憲策動も安倍一派や維新など



①

3月7日、和歌山弁護士の会を中心とし、和歌山市内でランチTIMEデモ（写真③）をはじめ、同3日、6日、9日にわたり、伊都橋本地域、岩出・那賀地域、和歌山市・海南・海草地域、有田郡議会特別決議（「ロシア軍によるウクライナへの侵略に強く抗議し平和を求める決議」）（満場一致）が実現されました。



②

和歌山県議会は、和歌山市議会議員による決議（「ロシアにによるウクライナ侵略に抗議する決議」）（満場一致）が実現されました。御坊市議会、印南町議会でも同様の決議が行われています。



③



和歌山県版
No.367
2022.3.15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
和歌山県本部
640-8343
和歌山市吉田102
国労会館2階
FAX:073(422)7076
<http://wakayama.exblog.jp/>
<http://6250.teacup.com/chianijihou//bbs/>
email:chian_giseisya@yahoo.co.jp

私たちの運動の基本
ふたたび戦争と暗黒政治を許さない

- 一、 治安維持法体制の復活に反対する。
- 二、 国は、戦前の治安維持法が人道に反する法律であったことを認めること。
- 三、 国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと。

□この本紹介□

ビルマ文学の風景—軍事政権下をゆく
南田みどり著 本の泉社 2021.3 刊
(本体価格 3000円)

著者は大阪大学名誉教授で、今も大学でビルマ語とビルマ文学を教えていた。2021年2月のクーデターによって渡航禁止になるまでビルマを45回も訪問し、あのウン・サン・スー・チーさんとも会見している。

「この国の表面ばかり見ずに、民衆の暮らしをゆっくり時間をかけて観察してから、何をなすべきかを判断してほしいわ。苦労なくして民主主義を獲得した日本人は、その獲得に悪戦苦闘するビルマ人に十分な思いやりを持っていただきたいの」という彼女の言葉を受けて、著者は地をはうように取材し、それが本書に生かされている。

第一章はビルマ文学史でやや難解だが、第二章以下は生活者の視点から書かれたルポルタージュで読みやすい。「これではまるで治安維持法下の日本ではないか」…そして、その源流が日本占領期にあることを気づかされる。ビルマへのつぶやきは、自らに突き刺さる。

ネット通販でも入手可能ですが、できれば大阪で国賠や民衆史をやっている松浦由美子さんに直接注文してください。本の代金が総てミャンマーの民衆支援に当たられるとのことです。なお、送料は著者負担で無料。代金は1冊3000円です。支払いは郵便振込みのみでお願いします。

口座記号番号 00920-7-108141

加入者名 松浦由美子

注文方法 メールか FAX かハガキに、①名前
②住所 ③電話番号を記入の上、注文して下さい。

メール gatto-nero6237@ya2.so-net.ne.jp

FAX 06-6767-0012

ハガキ 543-0001 天王寺区上本町 6-2
37 藤田2階企画黒猫ガットネロ
松浦由美子

(和歌山東支部 川崎康樹)

増本中央本部会長を偲んで
県本部事務局長 南條佳弘

私が増本一彦中央本部会長に初めてお会いしたのは、2019年9月3日～4日の滋賀県で開催された近畿ブロック代表者会議に参加した時です。きっかけは、8月の第30回県本部大会で議長を務め、会長のメッセージを代読した時に、私の浅学で難しい言語があり読めなかつたことにあり

ます。
ブロック会議・会場に向かうバス待合所で会長の所へ行き、メッセージに難しい言葉を使わないでほしいとお願ひしました。会長はニコニコしながら名刺をくださいました。和歌山の参加者のところに帰ってきて話をすると、そんなことを話すのは南條ぐらいと違うかとみんなに笑われることを覚えていました。

第31回県本部大会で事務局長を務めます。
増本中央本部会長を偲んで
県本部事務局長 南條佳弘

るようになり、会議に参加する機会も多く、会長とお会いする機会も多くなりました。いつも真剣実直にお話をしていた私も第40回全国大会の成功に向け微力ながらがんばる所存です。

だきました。私も第40回全国大会の成功に向け微力ながらがんばる所存です。

ご冥福をお祈り申し上げます。

国賠請願署名の進行
状況 (3月8日現在)

	個人	団体
橋本・伊都	190	1
那賀	295	
和歌山東	51	5
和歌山西	21	
和歌山北	165	13
海南・海草	15	5
日高	226	19
西牟婁	155	
県本部	88	9
計	1342	48

コロナ禍で会場が制限され、オンライン参加をふくめ13人と小数でしたが、日本共産党草創期、治安維持法下での千代子の生涯がいきいきと語られ参加者の感動を呼びました。



映画製作・上映実行委員会事務局では早期上映を検討することになりました。映画製作・上映実行委員会事務局では早期上映を検討することになりました。この選挙をたたかうよう思いました」(S)、「いいお話を聞かせてもらいました。私の生き方をしつかり考えたいとが寄せられました。

伊藤千代子は、1928年3月15日の、治安維持法による大弾圧事件の被害者である。◆この度、映画『わが青春』の桂荘三郎監督が文団連(文化団体連絡会議)の機関紙に、この映画についての思いを語らっているので一部を紹介したい。◆監督は、「…支配層の頭脳は現在も伊藤千代子が生きた時代と変わらず天皇制専制支配と治安維持法を当たり前と考えている」。要するにあの侵略戦争に何の反省も無いことを指摘する。◆そして監督は、6点のテーマを掲げて作品に挑んだとしています。それは「絶対的天皇制の治安維持法の時代に戦争に反対し、主人公の正しい生き方を描き、愛と裏切りと離別の人間のヒューマニズムも描く」「…若い人に見て頂きたい作品とする」「…全国公開の場を設ける」です。

感動を呼んだ藤田廣登氏の講演

「映画は参議院選の前に上映すべきだ。千代子の生きざまを多

こだま

伊藤千代子は、1928年3月15日の、治安維持法による大弾圧事件の被害者である。◆この度、映

『犠牲者名簿』(第34回から)

「和歌山県の治安維持法違反者」第34回
同補訂資料版から、いよいよ紹介します。

石垣 スエノ (じがきすえの)

本籍 奈良県北葛城郡下田村
(現 松阪市)

1932年10月、関西で陸軍

特別大演習に伴う近畿2府4県
の大弾圧で検挙され、大阪・阿
倍野署で拷問を受ける。約2か
月間勾留された後、釈放された。

1926年から、和歌山日赤
病院の救護看護学科と産婆学科で5
年間学び、看護婦と産婆の資格を取
得して勤務するが、生活保護患者へ
の対応から和歌山日赤病院を退職さ
せられる。

その後、東京、奈良を経て大阪で活
動する。1932年7月、ともに活動
していた林三郎(元全協和歌山支部委
員長)が、大阪で逮捕されたときは危
うく逃れた。同年8月中旬、和歌山県
御坊の日紡日高工場寄宿舎の寮母と
なり、女子工員に強い影響をあたえた。
1937年12月に召集され、日赤看
護婦として、大阪陸軍病院金岡分院で
傷病兵の看護にあたった。

戦後1946年4月、日本共産入党
党。1951年4月、下田村会議員

随想 古今集を読んでいて 27

喜撰法師

わが庵は都の辰巳 しかぞ住む
世をつち山と人はいふなり

雜歌下(983)喜撰法師

百人一首歌。「辰巳」は東南。「う」は
宇治と憂し(つらい)の掛詞。ただ、「し
か」は掛詞ではなく、鹿は否定されて
然のみ。「そのように」と解するのが定
家以来の通説である。

ただ、「そのように住む」とは曖昧
で、静かな暮らし、しつかり元気に、
憂き世を遁れ、つらい修行等等、解釈
は様々に分かれる。何を言いたいの
か、「ど」がいいのかよく分からぬ歌
である。

喜撰法師は謎だらけの人物で、實在
したかどうか怪しい。「古今集」には
この一首しかない。撰者の實之は、仮
名序で「近き世にその名聞」とえたる

に当選。2期務めた。旧姓は上田末野。
2007年5月1日死す。享年98。

俳句

瀬戸正男

鎮もれる氣配の疫病水温む

温し日の空襲に術無しウクライナ
蛇出ずやギョロ眼非道の悲しき眼

人に喜撰を取り上げながら、「よめる
歌多く聞こえねば、かれこれ通はして、
よく知らず」と素つ気ない。

それでも定家は百人一首に選んだ。
おかげで「喜撰」の名は宇治と結びつ
き、宇治茶の銘柄にもなる。それゆえ、
蜀山人のあの有名な歌も生まれた。

泰平の眠りを覚ます上喜撰
たつた四杯で夜も寝られず

(續)